



アスリートから学ぶ『あきらめない心』

～『あきらめない心』が自分を育てる～

校長 田口 利一

今年の夏は、4年に一度のオリンピックがありました。日本選手の活躍が連日報道されました。ご家庭では、どんなことが話題になったでしょうか。

私が印象に残っているのは、レスリング女子やバドミントン、体操などの『大逆転』のシーンです。なぜ『大逆転』につながったのか自分なりに考えてみました。



一つは、『あきらめない心』だと思いました。この「あきらめない心」を生み出した背景として、

- ・「何のために」という目的意識がしっかりしていたのではないか。
- ・これまでの試合の中で、「必死にがんばったが最終的にあきらめてしまった」、そんな悔しい思いはもうしたくないと思ったのではないか。
- ・厳しい練習、たくさんの練習や勉強の積み上げが、自分ならばできるという自信になっていたのではないか。

と、いろいろと考えることができます。

もう一つは、『感謝の気持ち』だと思いました。

試合後の選手のインタビューからは、応援してもらった人、支えてもらった人への感謝の気持ちや恩返しをしたいとか期待に応えたいという気持ちがよく伝わってきました。

夢や目標を達成するには、『あきらめない心』が必要です。

物事をやる前から、「もう無理・・・」「だって・・・」「めんどくさい・・・」が口癖では、夢は叶いません。『あきらめない心』は、子どもたちがアスリートにならなくても、付けてあげたい心の一つだと思っています。

2学期は、こども園小学校合同運動会(10月1日)・いいじっ子発表会(11月26日)があります。



一輪車の演技、勉強したことの発表などを通して、子どもたちに、あきらめない粘り強さを育てていきたいと思います。その際には、多くの方々に御来校いただき、子どもたちの頑張りをみていただきたいと思います。2学期もよろしくお願いします。

○PTA環境整備作業 8月21日



飯地でも猛暑が続いた8月、保護者、各地区代表者の皆さんにより、PTA環境整備作業を実施させていただきました。今年は、草刈り、窓ふき、教室照明の清掃交換、運動会団席準備の作業でした。4年生以上の児童14名も主に窓ふきをしました。時間いっぱいそれぞれに丁寧な作業をしていただき、美しく整った環境のもと、2学期を始めることができました。

休日的一天、保護者、各地区代表者の皆様、また所用にて前日に作業していただいた方々、本当にありがとうございました。

○飯地の夏の思い出「水泳とスイカ、メロン、キュウリ、トマト」



今年度の飯地小学校では、野菜作りの学習をこれまで以上に頑張ってきました。

キュウリやトマトは大豊作、水泳のために登校した子どもたちは、畑や花壇でキュウリやトマトを収穫し、そのまま丸かじりしていました。

また、水泳の後に、立派に育ったいくつものスイカやメロンを、みんなで仲良く味わうことができました。「このメロンは、虫にやられなくてよかったね。」「赤いスイカより黄色の方が甘い?」「スイカにもいろいろな種類があって、味が少し違うね。」

春に苗を植えて、成長を見守ってきた野菜などの味は、子どもたちの夏の思い出として大人になっても記憶されることでしょう。飯地の自然の恵みを体験できました。

○パンジー種まき 8月29日



夏の強い日差しの下、冬や春の花壇のために、「パンジーの種まき」を3年生以上がしました。パレットに専用の土を入れ、風で飛ばされそうな小さな種を、注意深くひとつずつそっと土の上に置いていきました。

しばらくは霧吹きで土が乾かないように世話をしていきます。全部が発芽すれば、500株のパンジーになるはずですが、たくさんの苗を育てて、学校や地域をパンジーでいっぱいにできることを願って取り組みます。

○陶芸教室 8月30日



今年の陶芸教室、各学年のテーマは、1,2年生「きょうりゅう」3,4年生「守り神」5,6年生「三色の皿」。粘土の感触を楽しみながら、思い思いの作品に時間を忘れて夢中になりました。

行事予定

< 9月 >

- 1日(木) 命を守る訓練
- 6日(火) 一輪車教室

< 10月 >

- 1日(土) 合同運動会
 - 3日(月) 振替休業日
 - 6日(木) 3校(飯地、中野方、恵那北)交流会(3,4年生)
 - 25日(火) 社会見学
- (年度当初の計画から変更になりました)



表彰のお知らせ(敬称略) (学年)
おめでとうございます。
平成28年度「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」

< 入選 >

アルミ缶、ありがとうございます。
飯地小学校では、体育倉庫の横でアルミ缶を常時回収しています。子どもたちも、各家庭のものを持ち寄るようにしていますが、休日などに、わざわざ持ち込んでくださる方がありました。ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。